

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

<b>事業名</b>	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 全国連絡協議会の開催等		<b>担当部局</b>	スポーツ・青少年局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成21年度		<b>担当課室</b>	学校健康教育課		学校健康教育課長 平下 文康		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	Ⅱ-4 健やかな体の育成及び学校安全の推進				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	学校保健安全法第30条		<b>関係する計画、通知等</b>	教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	近年、学校内外における子どもの安全を脅かす事件が発生しており、子どもの安全を確保することが重要な課題となっている。このような状況を踏まえ、学校内外における子どもの安全確保を図るため、地域社会全体で子どもの安全を見守る体制を整備するための取組を推進する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業全国連絡協議会の開催 (事業自体は、学校・家庭・地域連携協力推進事業(補助事業)として、生涯学習政策局に計上)							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算		-	-	-		
		繰越し等		-	-	-		
		計		1	1	0		
	執行額			1	0.1			
	執行率(%)			100.0%	18.6%			
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	地域社会全体で子どもの安全を見守る体制を整備するための取組を推進する。 成果指標を数値で定量的に示すことは困難。		成果実績					
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	全国連絡協議会への参加自治体数		活動実績 (当初見込み)		64	52	47 (52)	—
<b>単位当たりコスト</b>	2,380(円/1自治体当たり)		算出根拠	全国連絡協議会開催経費(111,850円)/参加自治体数(47)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、用途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・当該事業の活動実績に係る点検方法については、事前調査等を実施し、事業の実施内容及び活動状況について、適切に管理されているかを確認している。</p> <p>・予算額と執行額に差があることから、予算額について、より慎重に見込みをたてるべきである。</p> <p>・この事業は、所掌する行政事務を推進するために必要な経費であるが、事業規模が少額であり、既存事業との統合による効率化を一層図るべきである。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>本事業は、既存事業との統合による効率化を一層図ることにより、平成22年度をもって廃止している。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>※平成22年度で事業終了</p>			

A. 文部科学省  
0. 1 百万円

庁費 0.1 百万円 を含む

※庁費は、会議資料の印刷費用等  
あり、1件百万円以上のものはない。

会議の運営・開催  
冊子の作成 等

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.文部科学省			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	※百万円未満のため省略				
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0